

太鼓芸能集団鼓童 名誉団員 藤本吉利による



まといの会
MATONOKAI

大太鼓&伏せ打ち 基礎ワークショップ

2023.7/15(土) 13:00-16:00

おおぶ文化交流の杜「allobu」

定員 5名程度 ※要予約

料金 (各コース) 10,000円

長胴太鼓 (伏せ) を1台お持ちください。
※レンタルの場合は1台につき1000円

大太鼓

太鼓の正面に相向かい、脚を前後に開き、肩の力を抜いてパチを目一杯真後ろへ引く、脚をしっかり踏ん張り下っ腹に力を込めて、弓で矢を射るが如く体の張りを利用してパチを太鼓の面に当てる。腕で打つというより下半身の踏ん張りで打つ渾身の一打。太鼓で歌うように大太鼓の響きを楽しみましょう！

伏せ打ち

太鼓の前に立ち、脚は肩幅より少し広く左右に開く、少し前後に開いても良い。パチは太鼓の面の真上に天を突くようにスーッと伸ばし下っ腹に力を込めて打ち下ろす。膝を緩めて、そのクッションも利用して打ちます。大太鼓と同様、肩の力を抜いて力まないように、太鼓の響きを楽しみましょう！

講師プロフィール



Photos by: Takashi Okamoto and Kodo

太鼓芸能集団鼓童 名誉団員

藤本 吉利 ふじもと よしかず

1972年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。これまで数々の舞台に立ち、「大太鼓」や「屋台囃子」といった舞台のクライマックスを飾った鼓童の最年長。1998年に「岩崎鬼剣舞」より習得の証である「印可之証」を受け、「岩崎伝佐渡鬼剣舞」の庭元を務める。近年はゲスト出演や研修生の指導、ワークショップ講師、藤本容子との唄

と太鼓の「二人行脚」など、幅広い活動を行っている。「鼓童」の名前の由来同様、永遠に太鼓の「童」でありたいと願う太鼓大好き人間。2012年、鼓童名誉団員に選定。2012年度文化庁文化交流使として中国を訪問。2018年に太鼓歴50周年を迎え、記念著書「藤本吉利 たいこわらべ五十年」を出版した。

場所 おおぶ文化交流の杜「allobu」 愛知県大府市柵山町六丁目 150-1

お問い合わせ Tel: 050-3131-8542 (まといの会) MAIL: matoinokai.taiko@gmail.com